

基本計画成果指標比較一覧

前期基本計画										
政策	No.	成果指標		現状値	計画値・実績値				目標値	設定基準
					H 27	H 28	H 29	H 30	H 31	データ出典
1-1)	1	新事業支援スキーム利用件数（件）	計画値	0	3	3	3	3	15件以上	年3件以上
			実績値		3	2	5	5	6 (累計21件)	実績による
	2	有効求人倍率（倍）	計画値	0.47	0.70	0.75	0.80	0.85	0.90	現状値倍増
			実績値		0.63	0.71	0.84	1.12	1.23	統計情報（秋田労働局）
3	労働力率（%） （15歳以上人数に占める労働力人口の割合）	計画値	58	58	58	59	59	60	60%微増	
		実績値		57	-	-	-	-	国勢調査（平成27年）	
1-2)	4	製造品出荷額等（億円）	計画値	977	1,065	1,153	1,241	1,330	1,420	H17水準
			実績値		1,232	1,163	2,202	1,971	-	RESASより
	5	市内製造事業所数（事業所）	計画値	167	172	177	182	187	191	H17水準
			実績値		150	148	141	139	-	RESASより
	6	産学官金連携事業件数（件）	計画値	6	2	2	2	2	10件以上	年2件以上
			実績値		4	0	2	2	1 (累計9件)	(公財)本荘由利産学振興財団調べ
1-3)	7	商業年間商品販売数（億円）	計画値	965	972	979	986	993	1,000	5%増加
			実績値		1,074	1,079	-	-	-	商業統計調査（平成26年）
	8	商業事業所（卸・小売業）の店舗数（店）	計画値	904	912	920	928	936	945	年8店増加
			実績値		871	889	-	-	-	商業統計調査（平成26年）
	9	新規開業率（%） （雇用関係が新規に成立した事業所数 ／前年度平均の適用事業所数）	計画値	3.3	3.4	3.5	3.5	3.6	3.6	県平均見込値
			実績値		2.8	2.7	2.8	2.6	-	秋田県資料
	10	既存商店街等空き店舗活用開業数（店）	計画値	5	5	5	6	7	8	年5店以上
			実績値		6	6	2	1	3	実績による

後期基本計画										
方針区分	方針区分および目標値の理由	成果指標	現状値	計画値					目標値	設定基準
			年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	データ出典
継続	前期では目標値を上回るペースで実績が上がっているため、後期では直近の実績値年5件を年度あたりの計画とし、さらに今後5年間継続する目標値に引き上げる。	新事業支援スキーム利用件数(件)	5	5	5	5	5	5	5 (5年間累計30件)	年5件以上
			H30							実績による
新規	後期の施策に合わせてより有効な成果測定を行うため、新たな指標を加える。新指標の現状値は、過去最高の数値であり高水準であることから、現状値をほぼ維持する目標値とした。	高校生の地元企業就職率(%)	70.3	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	80.0	80%以上確保
			H30							実績による
変更	後期の施策に合わせてより有効な成果測定を行うため、新たな指標と入れ替える。新指標の現状値は48.8%であることから、目標値は年4%増の60%とする。	有給休暇取得率(%)	48.8	51.0	53.0	55.0	57.0	60.0	63.0	年4%増加
			H30							労働条件等実態調査
変更	後期の施策に合わせてより有効な成果測定を行うため、新たな指標と入れ替える。新指標の現状値は6.2%であることから、目標値は3倍増の20%とする。	育児休暇取得率(男性)(%)	6.2	9.0	11.8	14.6	17.4	20.0	25.0	3倍増
			H30							労働条件等実態調査
継続	前期では目標値を上回るペースで実績が上がっているため、さらに目標値を引き上げて継続する。	製造品出荷額等(億円)	2,202	2,250	2,265	2,281	2,296	2,312	2,327	5%増加
			H29							工業統計調査
継続	前期では目標値を大幅に下回っており、目標値を見直して継続する。前期の実績は減少傾向にあるが、後期ではH28年基準値に対し毎年1事業所増を目標設定とする。	市内製造事業所数(事業所)	148	151	152	153	154	155	155	年1事業所増加
			H28							RESASより
継続	前期では目標値を達成できるペースで実績が上がっているため、後期では直近の実績値年2件を上回る年度ごとの計画値とし、さらに5年間継続する目標値に引き上げる。	産学官金連携事業件数(件)	2	3	3	3	3	3	3 (5年間累計18件)	年3件以上
			H30							(公財)本荘由利産学振興財団調べ
継続	前期では目標値を上回るペースで実績が上がっているため、後期でも前期同様の設定基準とする。	商業年間商品販売数(億円)	1,074	1,085	1,096	1,107	1,118	1,130	1,186	5%増加
			H27							商業統計調査
継続	前期では目標値を大幅に下回っており、目標値を見直して継続する。前期の実績では微増の傾向にあるので、後期ではH27年基準値に対し毎年3店舗増を目標設定とする。	商業事業所(卸・小売業)の店舗数(店)	871	874	877	880	883	886	886	年3店舗増
			H27							商業統計調査
継続	前期実績値は減少傾向にあったため、目標値未達成であり、後期では、引き続き前期目標値を継承する。	新規開業率(%) (雇用関係が新規に成立した事業所数/前年度平均の適用事業所数)	2.7	2.8	3.0	3.2	3.4	3.6	3.6	県平均見込値
			H28							秋田県資料
継続	前期実績値は減少傾向にあったため、目標値未達成であり、後期では、引き続き前期目標値を継承する。	既存商店街等空き店舗活用開業数(店)	1	5	5	6	7	8	8	年5店以上
			H30							実績による

前期基本計画										
政策	No.	成果指標		現状値	計画値・実績値				目標値	設定基準
					H 27	H 28	H 29	H 30		
1- (4)	11	農畜産物の年間総販売額（億円）	計画値	84	85	85	87	87	88	5%増
			実績値		78	91	88	89	93	販売実績
	12	年間販売額1億円を超える農畜産物数（品目）	計画値	7	7	8	8	9	10	戦略作物10品目
			実績値		8	9	7	8	8	実績による
	13	集落型農業法人数（法人）	計画値	15	17	19	21	23	25	10法人増
			実績値		18	20	21	21	22	実績による
1- (5)	14	森林経営計画認定面積（ha）	計画値	16,000	19,800	23,600	27,400	31,200	35,000	民有林全面積の50%
			実績値		26,000	28,000	32,600	35,700	39,300	実績による
	（この項目は、計画期間中に廃止される予定です）									
	（この項目は、計画期間中に廃止される予定です）									
1- (6)	15	漁業経営体数（経営体）	計画値	107	107	107	107	107	107	現状維持
			実績値		105	102	98	97	97	実績による
	16	年間漁獲量（トン）	計画値	170	176	182	188	194	200	200 t 確保
			実績値		190	168	165	164	135	実績による
1- (7)	17	年間観光入込客数（千人）	計画値	2,400	2,470	2,540	2,610	2,700	2,750	15%増
			実績値		2,512	2,408	3,040	2,300	2,226	実績による
	18	年間宿泊者数（千人）	計画値	95	98	102	106	110	114	20%増
			実績値		87	87	93	96	94	宿泊実績
	19	鳥海山案内人（桑ノ木台）年間延べ実施回数（回）	計画値	77	80	85	90	95	95	年3回以上増
			実績値		23	6	7	7	8	実績による
	20	鳥海山案内人（桑ノ木台）年間延べ利用人数（人）	計画値	1,570	1,630	1,730	1,830	2,090	2,090	年100人以上増
			実績値		436	123	134	110	32	利用実績

後期基本計画										
方針区分	方針区分および目標値の理由	成果指標	現状値	計画値					目標値	設定基準
			年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	データ出典
継続	前期では目標の達成に至ったが、更なる販売額の増加を図るため、引き続き前期目標と同様の年5%増を後期5年間継続する基準とする。	農畜産物の年間総販売額(億円)	89	90	91	91	92	93	93	5%増加
			H30							販売実績
継続	前期の実績は新植や規模拡大があったものの高齢等で作付をやめた農家がありほぼ横ばいで推移し目標未達成であり、後期では引き続き前期目標値を継承する。	年間販売額1億円を超える農畜産物数(品目)	8	8	8	9	9	10	10	戦略作物10品目
			H30							実績による
変更	前期の実績は目標値未達成であるが、年々増加傾向にある。後期では、農政の変更により成果指標を変更し、目標値は前期目標同様の5年で10経営体増加を継承する。	多様な担い手の育成・確保(経営体)	0	2	4	6	8	10	10	育成・確保10経営体(累計)
			H30							担い手育成ワークショップ資料
継続	前期実績値は、計画累計による数値にしていたが、後期では当該年度に計画が有効な面積を目標数値とし、総面積の10%増を最終年度目標とする。	森林経営計画認定面積(ha)	18,000	18,400	18,800	19,200	19,600	20,000	20,000	約10%増加
			H30							森林経営計画認定実績(市・県)(単年度)
新規	後期の施策に合わせてより有効な成果測定を行うため、新たな指標を加える。新指標の現状値は実績値であり、被害木の減少を進めることから、5年間で30%減を目標とする。	森林病虫害等伐倒駆除木材積(m ³)	49	46	43	40	37	34	34	30%減少
			R1							施策実績(単年度)
新規	後期の施策に合わせてより有効な成果測定を行うため、新たな指標を加える。伐ったら植えるの森林循環を推進することから、5年間で皆伐箇所すべてに再造林を行い単年度あたり5haで5年間継続する目標とする。	市有林の皆伐後の再造林面積(ha)	0	5	10	15	20	25	25	皆伐箇所のすべてに再造林実施
			R1							施策実績(単年度)
継続	前期実績値は、高齢化により経営体数の減少に歯止めが利かない状況である。現状数値を維持するため目標値とした。	漁業経営体数(経営体)	97	97	97	97	97	97	97	現状維持
			H30							実績値(単年度)
継続	高齢化により、前期実績値が減少傾向に至ったと推測される。現状数値を維持するため目標値とした。	年間漁獲量(トン)	164	164	164	164	164	164	164	現状維持
			H30							実績値(単年度)
継続	前期では、平成29年度にねんりんピックなどの大型イベントの開催により目標値を超えることができたが、現時点で目標未達成であり、後期では引き続き基準年から5年間で15%増を目指す。	年間観光入込客数(千人)	2,300	2,370	2,440	2,510	2,580	2,650	2,650	約15%増加
			H30							実績による
継続	前期では、目標値には届いていないが、増加傾向にあり、後期では引き続き基準年から5年間で20%増を目指す。	年間宿泊者数(千人)	96	100	104	108	112	116	116	約20%増加
			H30							宿泊実績
変更	前期では計画値と実施事業内容が一致せず、目標値に対し実績が大きくかけ離れた。後期より有効な成果測定を行うため、新たな指標を設定する。新指標(鳥海エリア(矢島・由利・鳥海)の観光入込客数)の現状値は549千人であり、目標値は後期計画5年間で約10%増の604千人。	鳥海エリア(矢島・由利・鳥海)の観光入込客数(千人)	549	560	571	582	593	604	604	5年間で約10%増加
			H30							鳥海山観光ビジョン鳥海山エリアの主要観光地点別観光入込客数の詳細
削除	前期では計画値と実施事業内容が一致せず、目標値に対し実績が大きくかけ離れた。後期より有効な成果測定を行うため、新たな指標を設定する。									

前期基本計画										
政策	No.	成果指標		現状値	計画値・実績値				目標値	設定基準
					H 27	H 28	H 29	H 30		
2-1(1)	21	1人1日当たりごみ排出量（家庭系ごみ）（g）	計画値	568	557	545	534	522	510	10%削減
			実績値		561	554	552	549	560	処理実績
	22	廃棄物系バイオマス炭素換算利用率（%）	計画値	80.2	82.3	84.4	86.5	88.6	90.7	バイオマスタウン構想
			実績値		80.2	80.2	80.2	80.3	80.4	実績による
	23	未利用系バイオマス炭素換算利用率（%）	計画値	20.0	23.4	26.7	30.1	33.4	36.8	バイオマスタウン構想
			実績値		20.0	20.0	20.0	25.2	26.5	実績による
	24	太陽光発電メガソーラー設置数（箇所）	計画値	1	→	→	→	→	2	計画見込値として
			実績値		1	1	1	2	2	施設数
	25	風力発電・市外事業者からの年間導入量（Mw）	計画値	35.85	→	69.65	2.00	41.50	149.00	計画見込値として
			実績値		86.84	107.43	109.43	150.28	159.76	実績による
	26	風力発電・市内事業者からの年間導入量（Mw）	計画値	0.75	→	→	5.95	→	6.70	計画見込値として
			実績値		0.75	0.75	0.75	0.75	6.72	実績による
	27	小水力発電施設設置数（箇所）	計画値	1	→	→	→	→	1	計画見込値として
			実績値		1	1	1	1	1	施設数
	28	バイオマス発電施設設置数（箇所）	計画値	未設置	→	→	→	→	1	計画見込値として
			実績値		0	0	0	0	0	施設数
2-1(2)	29	危険度の高い空き家等の戸数（戸）	計画値	60	56	52	48	44	40	30%減
			実績値		60	58	58	55	57	調査実績

後期基本計画										
方針区分	方針区分および目標値の理由	成果指標	現状値	計画値					目標値	設定基準
			年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	データ出典
継続	前期では目標未達成であるが、減少傾向にある。(5年で△3.3%)令和元年度に一般廃棄物処理基本計画を改定するため、本計画に沿うように後期計画の目標値を修正した。	1人1日当たりごみ排出量(家庭系ごみ)(g)	549	540	531	523	544	536	528	8%削減
			H30							処理実績(ごみ集積所から回収される、可燃及び不燃ごみ)
継続	前期では現状値に対しほぼ横ばいの実績となった。後期では、引き続き前期と同様の目標値設定とする。	廃棄物系バイオマス炭素換算利用率(%)	80.3	82.4	84.5	86.6	88.7	90.7	90.7	バイオマスタウン構想
			H30							実績による
継続	前期では上昇傾向が見られたが、目標未達成のため、後期では、引き続き前期と同様の目標値設定とする。	未利用系バイオマス炭素換算利用率(%)	25.2	27.5	29.8	32.1	34.4	36.8	36.8	バイオマスタウン構想
			H30							実績による
削除	目標値達成済									
削除	目標値達成済									
削除	目標値達成									
継続	前期では、目標未達成となることが見込まれる。後期では引き続き同様の指標設定とし、整備予定箇所を新たに2箇所増加する計画値設定とする。	小水力発電施設設置数(箇所)	1	1	2	3	3	3	-	計画見込値
			H30							施設数(累計)
削除	現在、発電施設の設置見込みなし									
継続	前期では目標未達成ながら減少傾向が見られる。後期でも引き続き平成27年基準値に対する30%減少を目標とする。	危険度の高い空き家等の戸数(戸)	55	52	49	46	66	63	60	30%減少
			H30							調査実績
新規	後期の施策に合わせてより有効な成果測定を行うため、新たな指標を加える。新指標の現状値は直近(H25)算定値である66.6%とし、目標値は市の耐震改修促進計画に基づき85%と設定する。	民間住宅の耐震化率(%)	66.6	70.0	73.5	77.0	80.5	85.0	95.0	市耐震改修促進計画
			H25							住宅・土地統計調査

前期基本計画											
政策	No.	成果指標		現状値	計画値・実績値				目標値	設定基準	
					H 27	H 28	H 29	H 30			H 31
2-3	30	公共交通機関カバー率（居住地面積）（%）	計画値	68.6	70.9	73.2	75.5	77.8	80.0	80%確保	
			実績値		69.1	73.7	74.6	74.6	75.2	地域公共交通網形成計画	
	31	循環バスの年間延べ利用者数（人）	計画値	21,000	24,800	28,600	32,400	36,200	40,000	地域公共交通連携計画	
			実績値		21,066	23,095	25,361	26,260	24,335	地域公共交通連携計画	
	32	都市計画道路整備率（%）	計画値	56.2	56.2	56.2	56.2	58.0	58.0	計画見込値として	
			実績値		56.2	57.4	57.4	57.4	57.4	整備実績	
	33	CATV加入率（%）	計画値	34.69	35.35	36.05	36.75	37.45	38.00	1,000世帯加入	
			実績値		34.98	35.47	35.67	35.77	35.83	加入実績	
	2-4	34	自主防災組織率（%）	計画値	88.5	90	92	95	98	100	全組織100%
				実績値		89.6	89.8	90.0	90.1	90.1	実績による
		35	自主防災組織の年間防災活動回数（回）	計画値	33	65	100	135	170	200	8地域25回
				実績値		163	168	169	182	184	活動実績
3-1	36	特定健康診査受診率（%）	計画値	30.7	36.7	42.7	48.7	55.0	60.0	国の目標値	
			実績値		31.5	31.8	31.6	31.6	31.8	受診実績	
	37	各種がん検診平均受診率（%）	計画値	20.6	26.6	32.6	38.6	45.0	50.0	国の目標値	
			実績値		8.7	10.2	7.8	7.5	7.2	H27より算定方法が変更された	

後期基本計画										
方針区分	方針区分および目標値の理由	成果指標	現状値	計画値					目標値	設定基準
			年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	データ出典
継続	前期では、目標未達成の見通しである。後期でも引き続き各地域の交通空白地域を解消していくため事業を推進していく。R6の目標値は、各地域の主な交通空白地域を段階的に解消していった場合の数値である。	公共交通機関カバレッジ率(居住地面積)(%)	74.6	78.5	82.3	83.4	84.3	86.8	78.0	主な交通空白地域の解消
			H30							由利本荘市地域公共交通網形成計画
変更	前期では本荘地域限定の「循環バス」の利用者数を指標としていたが、後期では市全域で運行しているコミバスの乗車率を指標対象とする(乗車率=利用者数/運行回数)。平成30年度実績は2.1人である。利用促進と効率的な運行のためのダイヤ改定を行い、目標値を3.0人とする。	市コミュニティバスの乗車率	2.1	2.5	2.6	2.7	3.0	3.0	2.0	「乗車人数÷運行便数」
			H30							コミバス乗車率データ
継続	前期では、目標未達成となった。後期でも引き続き新たな計画見込み値である59%を目標値とする。	都市計画道路整備率(%)	57.4	57.4	57.4	57.4	57.4	59.0	70.0	計画見込値として
			R1							整備実績
継続	当初想定したほどではないが、徐々に加入率は伸びてきている。目標値未達成であり、引き続き前期目標値を継承する。	CATV加入率(%)	35.77	36.00	36.50	37.00	37.50	38.00	38.00	加入世帯数-脱退世帯数=700(目標世帯数11180/R6予想世帯数29421=38.00)
			H30							加入実績
継続	前期では目標未達成であるが、増加傾向にある。(5年で1.6%増)後期では引き続き同じ指標として、前期の増加数を上回る5年で3.1%減を目指す。	自主防災組織率(%)	90.1	91.0	92.0	93.0	93.0	93.2	93.2	実績による
			H30							
削除	年間の活動回数が多いことが最終目標でないことや、防災活動訓練や防災講話(宅配講座)開催等により住民の防災意識の高まり、浸透が図られてきていることから後期計画からは除外と考える。									
継続	前期では国の示す目標値を設定したが、現状に対してあまりにもかけ離れているため、後期では、目標値を見直し、県の平均値を目標に設定する。	特定健康診査受診率(%)	31.9	32.6	33.3	34.1	34.8	35.6	42.0	秋田県の平均値
			H30							受診実績
変更	受診率の平均値は評価に使わないため、各がん検診の受診率を指標とし、県の受診率まであげるよう目標設定した。	肺がん検診受診率(%)	3.9	5.1	6.3	7.5	8.7	9.9	9.9	6%増加(H29県受診率9.7%を目標)
			H29							「地域保健・健康増進事業報告」
変更	受診率の平均値は評価に使わないため、各がん検診の受診率を指標とし、県の受診率まであげるよう目標設定した。	胃がん検診受診率(%)	9.3	9.7	10.1	10.5	10.9	11.3	11.3	2%増加(H29県受診率11.4%を目標)
			H29							「地域保健・健康増進事業報告」
変更	受診率の平均値は評価に使わないため、各がん検診の受診率を指標とし、県の受診率まであげるよう目標設定した。	大腸がん検診受診率(%)	11.7	11.9	12.1	12.3	12.5	12.7	12.7	1%増加(H29県受診率12.2%を目標)
			H29							「地域保健・健康増進事業報告」
変更	受診率の平均値は評価に使わないため、各がん検診の受診率を指標とし、県の受診率まであげるよう目標設定した。	子宮がん検診受診率(%)	9.1	10.3	11.5	12.7	13.9	15.1	15.1	6%増加(H29県受診率14.8%を目標)
			H29							「地域保健・健康増進事業報告」
変更	受診率の平均値は評価に使わないため、各がん検診の受診率を指標とし、県の受診率まであげるよう目標設定した。	乳がん検診受診率(%)	13.2	14.4	15.6	16.8	18.0	19.2	19.2	6%増加(H29県受診率19.0%を目標)
			H29							「地域保健・健康増進事業報告」

前期基本計画										
政策	No.	成果指標		現状値	計画値・実績値				目標値	設定基準
					H 27	H 28	H 29	H 30		
3-2)	38	地域子育て支援拠点事業実施数（箇所）	計画値	5	5	6	7	7	8	子育て支援事業計画
			実績値		6	6	8	8	8	施設数
	39	ファミリー・サポート・センター登録会員数（人）	計画値	290	305	320	340	360	370	子育て支援事業計画
			実績値		309	317	322	304	299	登録実績
	40	保育所入所児童数（人）	計画値	2,430	2,420	2,410	2,400	2,390	2,380	2%減少で維持
			実績値		2,598	2,440	2,409	2,320	2,380	入所実績
	41	一時預かり事業実施数（箇所）	計画値	24	25	26	27	28	29	5カ所増
			実績値		25	26	29	25	28	施設数
3-3)	42	認知症サポーター数（人）	計画値	2,811	3,950	5,090	6,230	7,370	8,500	高齢者人口の30%
			実績値		5,266	6,619	8,357	9,672	10,936	実績による
3-4)	43	交流活動やスポーツ教室等に参加した年間延べ障がい者数（人）	計画値	180	182	184	186	188	190	10人増
			実績値		254	238	243	503	525	実績による
	44	グループホーム年間実利用者数（人）	計画値	97	100	104	108	112	115	20%増
			実績値		97	105	106	106	106	サービス利用実績による
	45	就労支援サービス年間実利用者数（人）	計画値	128	130	133	135	137	140	10%増
			実績値		148	168	175	198	213	サービス利用実績による
3-5)	46	ボランティア登録団体数（団体）	計画値	56	56	57	58	59	60	60団体を確保
			実績値		53	55	59	69	64	実績による
	47	ボランティア登録者数（団体構成員含む）（人）	計画値	8,141	8,200	8,280	8,360	8,430	8,500	年70人以上増
			実績値		7,690	6,609	9,436	8,305	6,986	実績による
	48	避難行動要支援者登録率（%） （支援の必要な人に占める登録者数の割合）	計画値	41.2	45.0	49.0	53.0	57.0	60.0	60%確保
			実績値		42.6	49.5	85.0	87.8	76.3	実績値

後期基本計画										
方針区分	方針区分および目標値の理由	成果指標	現状値	計画値					目標値	設定基準
			年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	データ出典
継続	前期では、平成30年度に目標達成しており、育児不安等の相談対応など事業効果が見られることから、後期でも目標値を継承し、全地域に拠点施設を設置を継続する。	地域子育て支援拠点事業実施数（箇所）	全地域	全地域	全地域	全地域	全地域	全地域	4	子育て支援事業計画
			H30							施設数
継続	前期では、目標未達成となることが見込まれる。後期では引き続き同様の指標設定とし、目標値を前期の増加実績（14人増）を上回る目標値（16人増）を目指す。	ファミリー・サポート・センター登録会員数（人）	304	308	312	315	318	320	180	子育て支援事業計画
			H30							登録実績
継続	前期では、目標未達成となることが見込まれる。後期では引き続き同様の指標設定とし、目標値を人口減少率に基づく未就学児童の75%（平均入所率）とする。	保育所入所児童数（人）	2,320	1,912	1,846	1,755	1,675	1,600	1,530	人口減少率に基づく未就学児童の75%（平均入所率）
			H30							入所実績
継続	前期では、施設数減少により目標未達成となる。後期では引き続き同様の指標設定とし、目標値を全施設とする。	一時預かり事業実施数（箇所）	25	28	28	28	28	28	24	3か所増加（全施設）
			H30							施設数
継続	前期実績は目標を超えているが、認知症高齢者にやさしい地域づくりを加速するため、サポーターの養成と現サポーターのステップアップ講座を継承するとともに、国の目標値に準じて15,000人を目指す。	認知症サポーター数（人）	9,672	11,000	12,000	13,000	14,000	15,000	16,000	国の目標値に準じて設定
			H30							
継続	前期では、目標値に対し大幅に上回る実績値となり、自身の能力を発揮する機会及び障がいに対する相互理解と地域参加への向上が見られた。後期では引き続き同様の指標とし、最高値である平成30年実績を基準としてさらに5年間で10人増加する目標設定とした。	交流活動やスポーツ教室等に参加した年間延べ障がい者数（人）	503	505	507	509	511	513	450	10人増加
			H30							実績による
継続	前期では平成30年度実績では目標未達成ながら、増加傾向がみられる。後期では前期の指標を継承し、前期実績では4年で9人増に対し、後期では平成30年実績に対し10%増を目指す。	グループホーム年間実利用者数（人）	106	108	110	112	114	116	128	10%増加
			H30							サービス利用実績による
継続	前期では、目標値に対し大幅に上回る実績値となり、就労に必要な知識や能力向上に向けた支援等の事業効果が見られた。後期では引き続き同様の指標とし、平成30年実績を基準としてさらに5年間で10%増加する目標設定とした。	就労支援サービス年間実利用者数（人）	198	201	205	209	213	217	250	10%増加
			H30							サービス利用実績による
継続	前期では、目標値に対し上回る実績値となり市社会福祉協議会での啓蒙活動等の効果が見られた。後期では引き続き同様の指標とし、平成30年実績を基準としてさらに5年間で6団体増加する目標設定とした。	ボランティア登録団体数（団体）	69	70	70	72	72	75	75	6団体増加（75団体を確保）
			H30							実績による
継続	前期では、目標値に対し平成29年度時点で上回る実績値となったが、目標値ベースの実績の推移となった。後期では引き続き同様の指標とし、人口減少などを加味し平成30年実績の現状維持を基準として、ボランティア支援制度等によりさらに5年間で45人増加する目標設定とした。	ボランティア登録者数（団体構成員含む）（人）	8,305	8,315	8,325	8,335	8,350	8,350	8,350	45人増加
			H30							実績による
削除	目標を上回る実績値で推移しているが、一昨年から避難行動要支援者については同意制となっており、事業の効果を測定する成果指標としては、適切ではないと判断。									

前期基本計画										
政策	No.	成果指標		現状値	計画値・実績値				目標値	設定基準
					H 27	H 28	H 29	H 30		
4-1	49	地域の人財を活用した授業等の回数（回）	計画値	3	3	3	4	4	5	年5回以上
			実績値		3	3	4	4	5	授業実績
	50	中学校、高校、大学の連携を行った回数（回）	計画値	3	3	3	4	4	5	年5回以上
			実績値		3	3	4	4	5	授業実績
4-2	51	生涯学習講座・各種大会等の総参加者数（人）	計画値	75,599	76,400	77,150	77,900	78,650	79,400	5%増
			実績値		80,155	82,052	79,018	79,700	81,478	社会教育委員事業報告書
	52	図書貸出冊数（冊）	計画値	256,879	259,500	262,100	264,700	267,300	270,000	5%増
			実績値		271,223	265,810	255,066	275,904	236,393	貸出し実績
	53	歴史・文化関連施設の年間延べ利用者数（人）	計画値	28,000	28,400	28,800	29,200	29,600	30,000	年400人以上増
			実績値		30,771	42,874	38,425	32,029	30,074	利用実績
4-3	54	スポーツ関連施設の年間延べ利用者数（千人）	計画値	546	550	560	580	595	600	10%増
			実績値		532	544	587	640	680	利用実績
	55	チャレンジデー参加率（%）	計画値	69.4	70	72	75	78	80.0	10%増
			実績値		81.5	82.8	81.0	82.0	87.2	参加実績

後期基本計画

方針区分	方針区分および目標値の理由	成果指標	現状値	計画値					目標値	設定基準
			年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	データ出典
継続	前期では目標とした年5回未達成であるが、各学校の実情や必要に応じて充実した内容の取り組みを年4回実施している。後期では引き続き同様の指標とし、県が定める学校教育の指針に基づき年5回以上の実施を目標とする。	地域の人財を活用した授業等の回数(回)	4	5	5	5	5	5	7	学校教育の指針 (秋田県教育委員会)
			H30							市教育委員会によるアンケート調査や聞き取り
継続	前期では目標とした年5回未達成であるが、各学校の実情や学習内容に応じて連携が図られているものの、学校間で差(実施、未実施)があるため、後期では目標値を修正して、県が定める学校教育の指針に基づき全学校(小・中学校)において年4回実施継続を目標とする。	小・中学校、高校、大学の連携を行った回数(回)	2.5	2.8	3.1	3.4	3.7	4	4	学校教育の指針 (秋田県教育委員会)
			H30							市教育委員会によるアンケート調査や聞き取り
継続	前期では市民の学習ニーズの把握に努めながら講座内容の充実などにより目標値を上回る実績で推移している。後期5年間は、前期同様生涯学習の環境づくりを推進するため、同様の成果指標とする。後期はH26～30年度の5年の平均値を現状値とし、その5%増を目標とする。	生涯学習講座・各種大会等の総参加者数(人)	79,989	80,800	81,600	82,400	83,200	84,000	85,000	5%増加
			H26～H30 実績の平均							社会教育委員事業報告書
変更	前期では団体に対する貸出冊数の増加などにより目標値を上回る実績で推移している。後期では市の人口が減少傾向にある中で、実際に住民が図書館を活用する度合いを示す指標として、人口一人当たりの貸出冊数(貸出密度)を方針区分とする。目標値は毎年前年比2%上昇を目指す。	人口一人当たりの貸出冊数(冊)	3.34	3.40	3.47	3.54	3.61	3.68	3.75	毎年前年比2%増加
			H30							由利本荘市図書館・公民館図書室 利用統計
継続	前期では、企画展や公演の開催などにより、目標値を上回る実績で推移している。後期では、市民のふるさと愛の醸成を図るため、郷土の歴史や文化関連の展示等を通じて広く市民に情報発信し、歴史・文化関連施設の年間延べ利用者数の目標値を年400人以上増とする。	歴史・文化関連施設の年間延べ利用者数(人)	32,029	32,400	32,800	33,200	33,600	34,000	34,000	年400人以上増
			H30							利用実績
継続	由利本荘アリーナが開館し、多くの大規模大会が開催され、前期の目標は達成できた。今後もスポーツへの取り組みを推進し体育施設利用者の増加を図っていく。目標値は平成30年度実績値に対し5%増加を目指す。	スポーツ関連施設の年間延べ利用者数(千人)	640	650	655	660	665	670	675	5%増加
			H30							利用実績
継続	チャレンジデーに継続して参加することで市民に定着してきている。参加率も年々高くなっており、前期の目標値を上回る高水準な実績値となっている。後期でも継続して参加するとともに、取り組みの周知を進め、さらなる上乘せとして1%増加を目指す。	チャレンジデー参加率(%)	87.2	87.3	87.5	87.7	87.9	88.0	-	1%増加
			R1							参加実績

前期基本計画										
政策	No.	成果指標		現状値	計画値・実績値				目標値	設定基準
					H 27	H 28	H 29	H 30		
5-1(1)	56	審議会・各種委員会の女性参画割合 (%)	計画値	25.2	26	27	28	29	30.0	国の目標値
			実績値		25.5	23.4	21.9	24.7	25.4	男女共同参画推進状況調査
5-1(2)	57	友好都市等との交流・イベント数 (回)	計画値	20	21	22	23	24	25	5回増
			実績値		21	22	18	20	21	交流実績
	58	観光ツアーによる外国人観光客数 (人)	計画値	900	1,000	1,200	1,300	1,400	1,500	年100人以上増
			実績値		703	630	651	926	292	ツアー客実績
	59	市内在住外国人数 (人)	計画値	264	270	275	280	290	300	10%増加
			実績値		238	218	246	244	300	3月末日の住基人口
	60	国際理解講座・語学教室の開催数 (回)	計画値	5	7	9	11	13	15	10回増
			実績値		39	36	35	35	34	開催実績
5-1(3)	61	地域を支える人財育成塾の年間履修者数 (人)	計画値	21	25	30	35	35	40	現状値倍増
			実績値		30	27	27	0	0	履修実績
5-1(4)	62	市民とのふれあいトーク、地域座談会等の年間開催数 (回)	計画値	90	92	94	96	98	100	10回増
			実績値		135	129	129	123	130	開催実績
	63	マイナンバーによる改善、最適化業務・システム業 (業務・システム)	計画値	導入前	2	0	14	0	16	16システム稼動
			実績値		20	0	1	0	21	実績による
	64	職員研修の年間延べ参加者数 (人)	計画値	1,540	1,590	1,640	1,690	1,740	1,800	年50人以上増
			実績値		1,181	1,516	1,982	788	888	参加実績
	65	実質公債費比率 (%)	計画値	14.3	13.0	13.2	13.4	13.6	14.0	財政計画による
			実績値		11.5	10.1	9.7	10.0	10.4	決算による
66	ふるさと納税件数 (件)	計画値	30	90	120	150	180	200	5倍以上増	
		実績値		1,652	3,310	3,260	5,485	10,806	実績集計表	

後期基本計画										
方針区分	方針区分および目標値の理由	成果指標	現状値	計画値					目標値	設定基準
			年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	データ出典
継続	前期実績値は女性委員数のが比較的多い委員会が無くなるなどにより減少傾向にあったが、持ち直している。後期では、国が定める同様の目標値を継続し、関係部署に対し働きかけを行ってゆく。	審議会・各種委員会の女性参画割合(%)	24.7	26.0	27.0	28.0	29.0	30.0	30.0	国の目標値30%達成
			H30							男女共同参画推進状況調査
継続	前期実績値は概ね横ばいの実施状況で目標未達成が見込まれる。後期では新たな地域や機関との交流が始まる要素もあり、前期の目標値を継承する。	友好都市等との交流・イベント数(回)	20	21	22	23	24	25	25	5回増加
			H30							実績値
継続	前期では計画値に対し実績値は届いていないが、着実に増加傾向にあるので、後期では、タイや台湾などからの誘客促進により引き続き前期同様の目標値を継承する。	観光ツアーによる外国人観光客数(人)	926	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,500	年100人以上増加
			H30							ツアー客実績
継続	前期実績は減少傾向にあったが、持ち直しの傾向が見られるものの目標未達成が見込まれる。後期では外国人労働者受入などの制度改正もあり、引き続き前期目標を継承する。	市内在住外国人数(人)	244	255	266	277	288	300	312	10%増加
			H30							3月末日の住基人口
継続	前期は計画に対し実績値が大きく上回っており、後期は平成30年度の実績値を基本には外国人労働者受入などの制度改正もあり、目標値を引き上げる。	国際理解講座・語学教室の開催数(回)	35	40	43	47	50	50	40	15回増加
			H30							開催実績
変更	前期で設定した人材育成塾は第2期生(H29)で休止中。H30より新たに人材育成連携事業がスタートしており、後期では延べ年間参加者数を目標値として設定する。現状値はR1目標値であり、毎年10人増加を目標として見込む。	人材育成連携事業の年間延べ参加者数(人)	100	110	120	130	140	150	200	年10人以上増加
			H30							参加実績
継続	今後、単独町内の開催が困難との声もあり、隣接町内等で合同開催するケースの増加が想定される。現在未開催の町内会等にも働きかけを行い実施していくことで、現状値の維持を図る。	市民とのふれあいトーク、地域座談会等の年間開催数(回)	123	120	120	120	120	120	120	年間120回を維持
			H30							開催実績
変更	前期の指標であるマイナンバー導入に伴うシステム連携は、一定の改善を図り完了したため、後期では新たな指標を設定する。新指標の現状値は23手続きが電子申請可能。後期では50手続きを目標値とする。	行政手続きに係る電子申請可能手続き数(業務)	23	28	33	40	45	50	50	国促進手続き7件、市独自手続き延べ20件増
			H30							実績による
継続	前期現状値は集団内部研修が含まれた数値で、その実施の有無で大きく変動している。現実的なH30年の実績を後期現状値とし目標値を再設定。	職員研修の年間延べ参加者数(人)	788	850	880	910	940	970	1,000	年30人以上増加
			H30							参加実績
継続	前期は、目標値に対し達成する見通し。後期も引き続き同様の指標により財政計画の元目標を設定する。	実質公債費比率(%)	10.0	10.3	10.7	11.9	12.9	12.9	12.9	財政計画による
			H30							決算による
継続	前期は大きく目標を超える実績値。後期ではさらに、平成31年度から2サイトに増設した事や、本市、地場産品PRIによる推進等による増加を見込み、毎年200件増を目標とする。	ふるさと納税件数(件)	5,485	6,700	6,900	7,100	7,300	7,500	35,000	毎年200件ずつを見込み1,000件の増加を目指す
			H30							実績集計表

由利本荘市総合計画
新創造ビジョン
後期基本計画

策定 令和2年3月

改訂 令和3年1月

令和3年9月

令和6年3月

発行／秋田県 由利本荘市

〒015-8501 秋田県由利本荘市尾崎17番地

電話／0184-24-6226